

業績ハイライト

2022年中間期の決算は、株式等売却益や有価証券利息などが増加した一方で、役務取引等利益が減少したことや、経費が増加したことから、増収減益となりました。

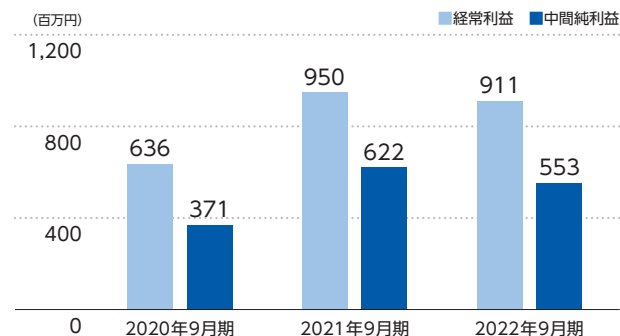
また、預金残高は中間期としては初めて1兆円を超え、中間期末として過去最高となったほか、貸出金残高も中間期末として過去最高を更新するなど、業容は順調に推移しました。

自己資本比率は8.41%と国内基準の4%を大きく上回り、不良債権比率も0.96%と、引き続き健全な水準を維持しております。

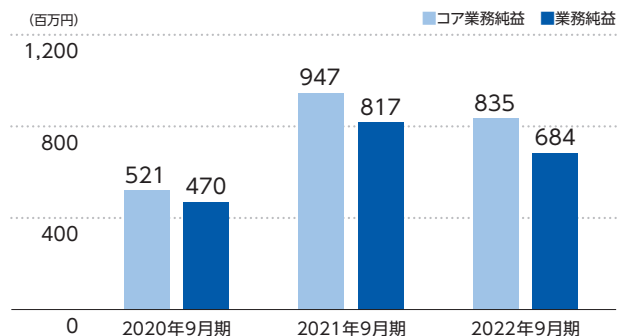
用語解説 コア業務純益

コア業務純益とは、一般企業の営業利益に相当する業務純益から、国債等債券関係損益や一般貸倒引当金繰入額など一時的な変動要因を控除したもので、金融機関の本来業務から得られる利益となります。

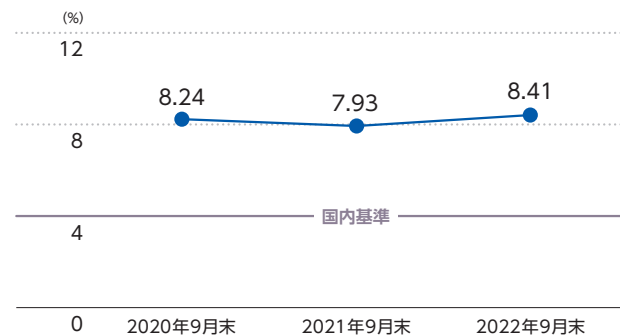
経常利益／中間純利益 (単体)



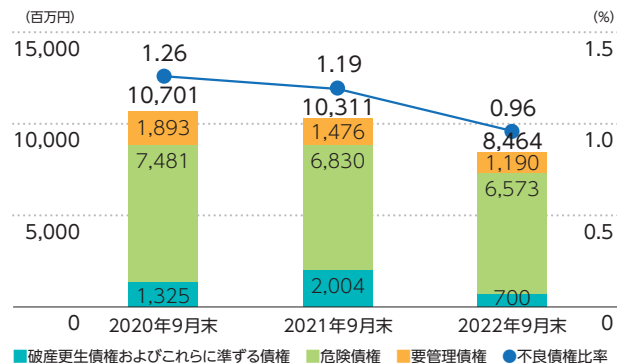
コア業務純益／業務純益



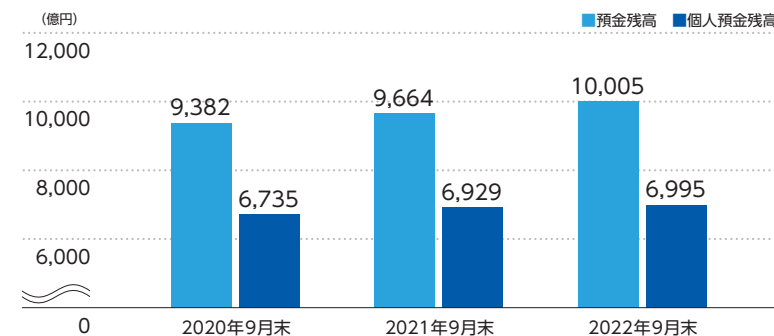
自己資本比率 (単体)



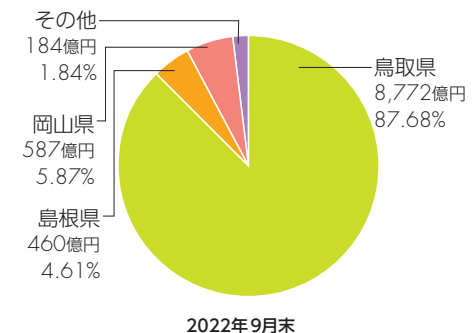
不良債権の状況 (単体) 【金融再生法ベース】



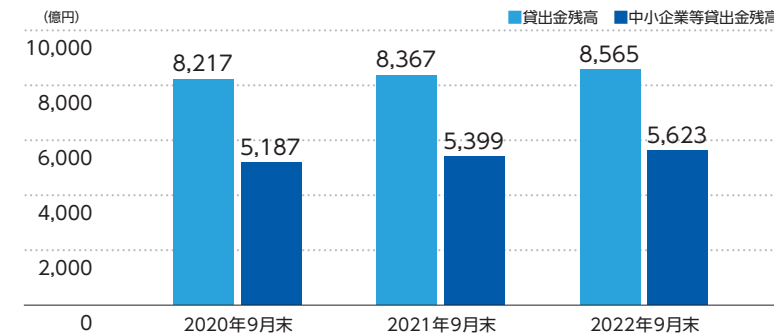
預金残高 (単体)



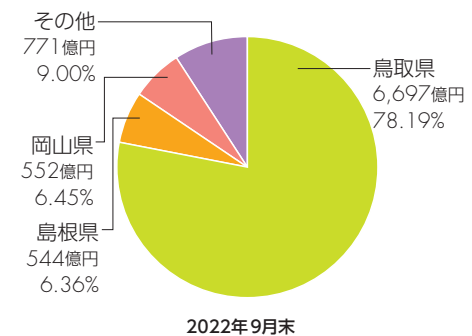
地域別預金残高



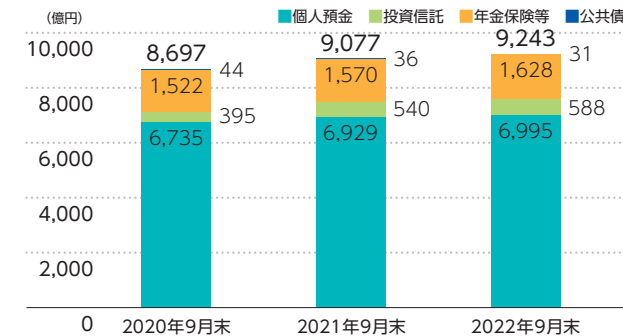
貸出金残高 (単体)



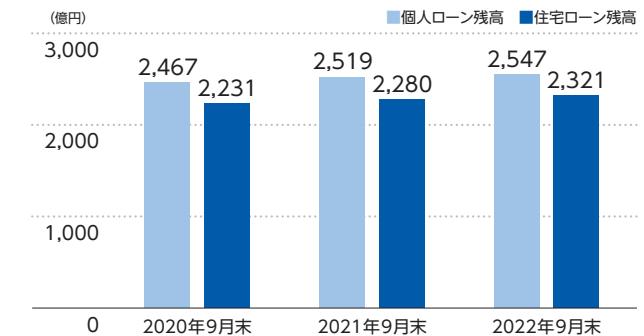
地域別貸出金残高



個人預かり資産残高 (単体)



個人ローン残高 (単体)



中間貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前中間期 (2021年9月30日現在)	当中間期 (2022年9月30日現在)
資産の部		
現金預け金	98,282	78,057
有価証券	124,470	123,562
貸出金	836,739	856,585
外国為替	680	595
その他資産	11,852	12,100
有形固定資産	10,357	9,849
無形固定資産	1,200	1,044
前払年金費用	7,567	2,976
繰延税金資産	1,483	1,443
支払承諾見返	6,718	4,344
貸倒引当金	△3,573	△2,763
投資損失引当金	△9	△9
資産の部合計	1,095,768	1,087,786
負債の部		
預金	966,455	1,000,551
コールマネー	60	63
借入金	63,700	25,100
外国為替	11	26
その他負債	7,895	7,477
賞与引当金	459	455
退職給付引当金	1,614	1,673
偶発損失引当金	342	334
睡眠預金払戻損失引当金	10	—
再評価に係る繰延税金負債	580	555
支払承諾	6,718	4,344
負債の部合計	1,047,848	1,040,580
純資産の部		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
利益剰余金	31,310	31,698
自己株式	△677	△678
株主資本合計	46,148	46,534
その他有価証券評価差額金	821	△223
繰延ヘッジ損益	△0	0
土地再評価差額金	950	894
評価・換算差額等合計	1,772	671
純資産の部合計	47,920	47,206
負債及び純資産の部合計	1,095,768	1,087,786

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(単位:百万円)

科目	前中間期 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	当中間期 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
経常収益	6,636	6,832
経常費用	5,686	5,920
経常利益	950	911
特別利益	3	4
特別損失	41	16
税引前中間純利益	912	899
法人税、住民税及び事業税	264	194
法人税等調整額	24	151
法人税等合計	289	345
中間純利益	622	553

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要(2022年9月30日現在)

本店所在地	鳥取市永楽温泉町171番地
前身銀行設立	1921年(大正10年)12月15日
創立	1949年(昭和24年)10月1日
資本金	90億円
店舗数	65カ店: 県内53カ店、県外12カ店 (その他1事務所)
従業員数	672人
総資産	1兆877億円
預金	1兆5億円
貸出金	8,565億円



中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前中間期 (2021年9月30日現在)	当中間期 (2022年9月30日現在)
資産の部		
現金預け金	98,282	78,057
有価証券	124,772	123,889
貸出金	836,167	855,996
外国為替	680	595
その他資産	13,587	13,840
有形固定資産	10,358	9,850
無形固定資産	1,204	1,047
退職給付に係る資産	9,209	3,409
繰延税金資産	949	1,266
支払承諾見返	6,718	4,344
貸倒引当金	△3,630	△2,813
投資損失引当金	△10	△9
資産の部合計	1,098,290	1,089,473
負債の部		
預金	966,439	1,000,524
コールマネー及び売渡手形	60	63
借入金	63,700	25,100
外国為替	11	26
その他負債	8,762	8,300
賞与引当金	462	459
退職給付に係る負債	1,651	1,690
偶発損失引当金	342	334
睡眠預金払戻損失引当金	10	—
再評価に係る繰延税金負債	580	555
支払承諾	6,718	4,344
負債の部合計	1,048,739	1,041,398
純資産の部		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
利益剰余金	31,549	31,984
自己株式	△677	△678
株主資本合計	46,386	46,820
その他有価証券評価差額金	1,008	△33
繰延ヘッジ損益	△0	0
土地再評価差額金	950	894
退職給付に係る調整累計額	1,114	287
その他の包括利益累計額合計	3,073	1,148
非支配株主持分	90	106
純資産の部合計	49,550	48,075
負債及び純資産の部合計	1,098,290	1,089,473

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前中間期 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	当中間期 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)
経常収益	6,824	7,030
経常費用	5,866	6,071
経常利益	957	958
特別利益	3	4
特別損失	41	17
税金等調整前中間純利益	919	945
法人税、住民税及び事業税	264	198
法人税等調整額	24	155
法人税等合計	289	354
中間純利益	630	591
非支配株主に帰属する中間純利益	2	8
親会社株主に帰属する中間純利益	627	582

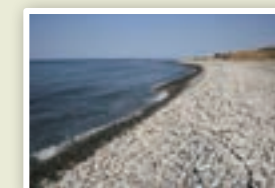
(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

表紙 これなあに?

鳴り石の浜(琴浦町)

楕円形の石が「よく鳴る」縁起の良いスポット

鳥取県東伯郡琴浦町赤碕にある花見海岸は、別名「鳴り石の浜」とも呼ばれています。ごろた石(礫石)という楕円形の石が集



積し、波に合わせて石同士がぶつかり合って「カラコロ」と音を立てることから、この名が付いており、「よく鳴る」と「良くなる」をかけて、縁起の良いパワースポットとして注目されています。海辺のヒマワリ畑や海に沈む夕陽も美しい、琴浦町の代表的な景勝地です。